

令和3年度職員採用試験（大学卒業程度）

農業 専門記述試験（3.6.20）

＝ 課 題 ＝

○農業生産の拡大に向けた取組について

広島県では、これまで農業生産額の増加に向けて、キャベツやトマト、レモンなど、県が推進する品目を「重点品目」と位置付け、経営モデルなどを提案しながら生産拡大を進めてきた結果、経営面積の拡大が進むと同時に、経営力の高い担い手が育成されました。

更に、経営力の高い担い手は、自らが市場動向等を踏まえて高収益作物を選定し、周辺の農業者を巻き込みながら産地を形成する取組を進めつつあります。

このため、このような企業経営にチャレンジする経営力の高い担い手が、県内に増加している状況を5年後の目指す姿とし、令和3年3月に「2025広島県農林水産業アクションプログラム」を策定しました。

下図は、そのアクションプログラムに掲載されているロジックツリーで、担い手や産地が生産拡大を行う場合、いずれの品目においても取り組むべき項目を分類したのですが、今後、広島県の農業生産を拡大していくため、どのような取組を優先して展開していくべきか、農業を取り巻く現状や課題を挙げた上で、①～⑦の中から優先すべき項目をいくつか組み合わせて取り上げ、それらの項目を取り上げた理由と、あなたの考えを具体的に述べなさい。

